


日本生物物理学会 派遣講師情報

* 以下に、例を消して記入してください。

<ul style="list-style-type: none"> 氏名（ふりがな） 和田 直久（わだ なおひさ） 														
<ul style="list-style-type: none"> 所属先・職名 東洋大学名誉教授 														
<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイト : http://www2.toyo.ac.jp/~bhwada/ 														
<ul style="list-style-type: none"> プロフィール 千葉県出身。早大大学院理工学研究科修士課程修了(1975年3月)。その後、東北大学大学院理学研究科修士課程を経て博士課程中退。東洋大工学部に就職し、生命科学部、食環境科学部に所属替え。その間、ハーバード大客員研究員として発光バクテリアの研究に従事(1994年から1年間)。特に、化学結合エネルギーがどのような仕組みで光に効率的に変換されるのか? -生物物理の視点からの研究を行ってきた。 														
<ul style="list-style-type: none"> 可能な講義内容（幾つでも結構です） 														
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="280 1066 1040 1167">講義タイトル、内容</th> <th data-bbox="1040 1066 1270 1167">対象学年 (対象のものを残して消して下さい)</th> <th data-bbox="1270 1066 1390 1167">実験の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="280 1167 1040 1397">1. 「生物における光エネルギーの生産・蓄積・利用の仕組みを考えてみようー発光生物謎を解き明かす」生物も活動するための燃料を外部から取り込み蓄積し、そして活用しています。光る生き物はホタルを代表として意外と多いのですが、その目的や光る仕組みを考えてみます。自然界の不思議に関心を持って頂ける切っ掛けとなれば幸いです。</td> <td data-bbox="1040 1167 1270 1397">中学生・高校生</td> <td data-bbox="1270 1167 1390 1397">無し</td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1397 1040 1565"></td> <td data-bbox="1040 1397 1270 1565"></td> <td data-bbox="1270 1397 1390 1565"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="280 1565 1040 1666"></td> <td data-bbox="1040 1565 1270 1666"></td> <td data-bbox="1270 1565 1390 1666"></td> </tr> </tbody> </table>	講義タイトル、内容	対象学年 (対象のものを残して消して下さい)	実験の有無	1. 「生物における光エネルギーの生産・蓄積・利用の仕組みを考えてみようー発光生物謎を解き明かす」生物も活動するための燃料を外部から取り込み蓄積し、そして活用しています。光る生き物はホタルを代表として意外と多いのですが、その目的や光る仕組みを考えてみます。自然界の不思議に関心を持って頂ける切っ掛けとなれば幸いです。	中学生・高校生	無し								
講義タイトル、内容	対象学年 (対象のものを残して消して下さい)	実験の有無												
1. 「生物における光エネルギーの生産・蓄積・利用の仕組みを考えてみようー発光生物謎を解き明かす」生物も活動するための燃料を外部から取り込み蓄積し、そして活用しています。光る生き物はホタルを代表として意外と多いのですが、その目的や光る仕組みを考えてみます。自然界の不思議に関心を持って頂ける切っ掛けとなれば幸いです。	中学生・高校生	無し												
<ul style="list-style-type: none"> 出張可能地域 特に(新幹線で日帰りの難しい)遠方の場合には相談に応じます。 														
<ul style="list-style-type: none"> 授業形態、設備などに関する希望 (PC は持参しますが)プロジェクトが必要になります。 														